

1 障がい者差別の解消に資する市の取組について

(1) 令和6年度の主な取組

① 啓発・交流事業

日にち	内容
令和6年4月～	民間事業者への合理的配慮義務化の周知 4月から施行される合理的配慮の義務化に向けて、ホームページにて周知を行った。
令和6年4月 1日～5日	世界自閉症啓発デーの周知 一般社団法人チーム・アダプテーションの後援として、発達障がいに関する啓発パネル等を、市民交流センターおあしすロビーに掲示・展示した。
令和6年5月26日	ボッチャ大会を開催 市スポーツ推進課主催で、障がいの有無に関係なく楽しめるボッチャ大会を市総合体育館で開催。会場にいらなくても参加できるオンラインボッチャも実施した。参加人数：68人
令和6年6月29日	第1回自立支援協議会セミナーを開催 市内関係団体が協力し、ひきこもりに関して、困りごとを家族内で抱えずに支援機関とつながるために、まずは相談窓口や支援制度を知ってもらうことを目的として、主に「ひきこもり」に困っている家族等を対象としたセミナー「こもりびとと暮らす家族へ」を開催した。
令和6年8月25日	合同就職説明会を開催 市商工課とタイアップして、一般枠とともに、障がい者枠を設けて市民交流センターおあしすで合同就職説明会を開催した。 障がい者求人部 参加事業所：11事業所 参加者：26人 採用となった障がい者数：3人
令和6年9月 4日～12日	障がい者アート展を開催 市内在住、在勤、在学の障がい者を対象に「絵(イラスト)」、「工作」、「写真」の3部門で作品を募集した。作品の展示及び投票は市庁舎1階コミュニティルームと市ホームページ上で実施した。 応募作品数：48点
令和6年9月 21日～23日	手話言語の国際デーにブルーライトアップを実施 「手話言語の国際デー」に関連し、「手話が言語である」ことへの認知が広がるよう、市聴覚障害者協会の方々と一緒に、市庁舎と吉川駅前なまずモニュメントをシンボルカラーのブルーでライトアップした。
令和6年10月27日	福祉のお仕事♡就職面接・相談会を開催 市内福祉関連事業所（障がい福祉施設、高齢福祉施設、保育・幼稚園施設）の人材確保を目的とした面接・相談会を開催した。 参加事業所：14事業所 参加人数：43人 面接相談件数：97件

日にち	内容
令和6年11月3日	第3回障がい者アート展表彰式を開催 9月に実施した「障がい者アート展」において部門ごとに得票数が多かった優秀作品と、市長賞を受賞した作品の作成者や関係者を招き、市庁舎で表彰式を開催した。
令和6年11月17日	市民まつりのステージで手話歌を披露 市民交流センターおあしすステージに、「吉川市聴覚障害者協会」「手話サークルさつき会」「中曽根小学校」が合同で来場者に手話歌を披露した。
令和6年11月30日	第8回屋内スポーツ大会を開催 障がいの有無にかかわらず、ルールなどを工夫して誰でも参加できる大会としておあしすで開催。ボッチャやカーレットなど様々なパラ競技を一緒に行い交流を図った。 参加者：167人（うち大会参加者：12チーム52人）。
令和6年12月1日	広報よしかわ12月号に「障害者週間」の特集号を掲載（資料3） 障害者週間に合わせて、障がい者に対する理解啓発を図るとともに、ノブくんスマイル基金、あいサポート運動、合理的配慮、法定雇用率の引き上げなどについての記事を掲載した。
令和7年2月8日	第2回自立支援協議会セミナーを開催 令和6年6月に第1回を開催した際、実際にひきこもり歴があった人の声を聞きたいとの強い要望を受け、ゲストに以前ひきこもっていた人を交えてセミナーを開催した。
令和7年2月15日	第1回グループホーム交流会 市内のグループホーム事業所と協力して、グループホームに興味のある方が、実際にグループホームでの暮らしについて見て聞いて考える機会になるよう開催した。

② 研修事業

【あいサポート運動】

あいサポート運動とは、様々な障がいの特性を理解し、障がいのある人に温かく接するとともに、ちょっとした手助けを行うことで、誰もが暮らしやすい地域社会を目指し、2009年（平成21年）に鳥取県でスタートした運動。吉川市は令和2年5月に鳥取県と「あいサポート運動の推進に関する協定」を締結。

【あいサポート研修】

あいサポート運動を広めることを目的とした研修。誰もが参加可能なあいサポーター研修に加え、小学生向けのあいサポーターキッズ講習会、あいサポート運動を広める講師を要請するメッセンジャー研修を実施している。

【令和6年度研修実績】

日にち	種別	内容等	受講者
令和6年6月27日	あいサポーター研修	市主催（第1回）	13人
令和6年7月21日	あいサポーター研修	出前講座（商工会）	10人
令和6年8月24日	あいサポーターキッズ講習会	夏休み期間中	2人
令和6年9月13日	あいサポーター研修	新規採用職員研修	22人
令和6年11月19日	あいサポーター研修	市主催（第2回）	20人
令和6年12月26日	あいサポーターキッズ講習会	冬休み期間中	9人
令和7年2月17日	あいサポーター研修	市主催（第3回）	21人
令和7年2月21日	あいサポーター研修	出前講座（ドーナツの会）	実施前

③ その他

- ・ノブくんスマイル基金への寄附を募り、障がい者の方々の就労支援を実施した。
寄附金額 166,674円（個人12人、募金箱）

- ・令和6年度の障がい者就労促進支援金の交付実績（令和7年1月末現在）

種別	申請件数	交付額
就労応援金	4件	14,000円
実習協力金	4件	70,000円
就労初期支援	3件	24,000円

（2）令和7年度の取組予定

これまでの取組に加え、以下の事業を新規で実施する予定。

【障がい者の新たな就労支援スタイルの構築】

第3期障がい者の地域での生活を考える検討会議からの提言を具現化するため、基金を活用し、障がい者の方々が地域の中で更に活躍できる場所づくりを目指す。

【災害時などに使用できるコミュニケーション支援用のバンダナの作成】

情報コミュニケーションに困難を抱えた障がい者が利用する目的のバンダナを作成し、避難時の行動を支援する。

【遠隔手話通信タブレットの導入】

障がい福祉課窓口にタブレット端末を設置し、遠隔手話通訳で対応するとともに、聴覚障がい者が緊急時、個人のスマートフォンを使用した遠隔手話通訳の利用を可能にする。